

鹿折小学校学校安全だより

第5号

令和3年10月15日担当畠山昭洋

災害対策の点検と見直しを

10月6日(水)深夜2時46分,地震の揺れを感じました。私は5年生の野外活動の引率で志津川自然の家にいました。引率の先生と手分けして子供たちの部屋を確認したときには、ほとんどのお子さんは昼の活動の疲れか、ぐっすりと休んでいました。

自然の家は海抜35mの高台にあり、東日本大震災でも津波は到達していません。しかし、今回の地震で大津波警報等が発表されていたとしたら、児童全員をさらに高台の安全な場所に避難させる必要が生じるかもしれません。そのときにどれほどの混乱が生じるか想像に難くありません。今回の地震で、災害時の状況は多岐に渡って想定しておくことが必要であると再認識しました。





御家庭におきましても、避難するための動線の確保や、非常持ち出し袋の中身のチェック、家族での情報の共有など、生命を守るための点検と改善のための見直しをお願いします。

我が家では 災害発生時に	に集合します。
登下校時に津波警報等が発表されたら	
	に逃げることにしています。

新型コロナウイルス感染症予防対策について

大分感染者は減ってきていますが、まだまだ油断は出来ません。御家庭におきましても、日々の健康観察と健康観察カードへの確実な記入、提出など、今後も御協力くださいますようお願いいたします。また、マスクはできるだけ不織布製のものを御使用いただくよう、お願いいたします。

送迎時の駐停車場所について

職員駐車場の御利用はお控えください。また,路上での乗降は大変危険です。また,他の車両の交通を妨げたり,交通ルール違反となったりする恐れがありますので,こちらもお控えください。御協力をよろしくお願いいたします。